

「第2期多古町まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）」に対するご意見とそれに対する多古町の考え方

意見募集期間 令和2年1月8日（水）～2月6日（木）

意見提出数 1通（直接提出：0通、郵送：0通、FAX：0通、Email：1通）

意見項目数 5件

※意見の取り扱い：修正（素案を修正するもの）・既記載（既に素案に記載されているもの）・参考（素案には記載はないが今後の取組の参考とするもの）・その他（意見として伺ったもの）

NO	該当ページ	ご意見の概要	町の考え方	意見の取り扱い
1	P28	WEB サイトへのアクセス数を目標値にしてしまうと必ずしも望んでいた結果に結びつかない可能性がある。コンテンツの企画や運用に関わる部分の指標として、ユーザー満足度やリピーター率が重要な指標となると思う。	WEB サイトへのアクセス数については、第1期総合戦略の目標値にも掲げており、多古町への関心度を示す数値として、第2期総合戦略においても誰でもわかりやすい目標値として掲げています。 ご意見をいただいた指標について担当課において関連する数値と併せて、インサイト分析を効果的に行っていきたいと考えております。	参考
2	P28	SNS の運用に関して、ブランディングと戦略的にサイトへ誘導するための手段であるため、「いいね」の数だけで結果を判断できない部分がある。しかし、「いいね」の数もアルゴリズムに影響しているため重要だと思う。	指標として、1 投稿あたりの平均「いいね」数を基本に、付随する数値もインサイト分析を行い、効果的な施策を展開できるよう進めてまいります。 （記載箇所）P28 基本目標2 多古町への新たなヒトやモノの流れを創出し、移住・定住・Uターンを促進する。	既記載

			<p>重点施策② 多古町の住みやすさ・暮らしやすさのPR</p> <p>【主な取組内容】</p> <p>●各種媒体を活用した情報発信の強化</p>	
3	P27	<p>外国人観光客の誘致促進のため、多言語対応や語学プログラムの充実が必要。昨年、町が行っている「英会話プログラム」を受講したが、実践的なプログラムでないため、英会話取得に繋がらないと感じた。英会話レッスンはオンラインでも可能のため、教室形式の受講が最善な策なのかと疑問を感じた。</p> <p>また、旅行者のための無料 Wi-Fi エリアの拡大が必要ではないか。</p>	<p>外国人観光客に対応できる人材育成は必要と考えます。現在、実施している英語と中国語の外国語会話講座については、受講者のレベルに応じて、初級編と実践編とに分けて開催しています。今後も受講者アンケート等を参考にしながら、より実践的なプログラムを展開できるよう進めてまいります。</p> <p>また、無料 Wi-Fi については、観光・防災・住民サービス向上を図るため、道の駅多古や役場等の公共施設に設置をしております。今後も外国人を含め、観光客の誘致促進をするため、無料 Wi-Fi の提供の拡大を図ってまいります。</p> <p>(記載箇所) P27</p> <p>基本目標 2 多古町への新たなヒトやモノの流れを創出し、移住・定住・Uターンを促進する。</p> <p>重点施策① 地域資源を活用した多古町の魅力発信</p> <p>【主な取組内容】</p> <p>●外国人観光客の誘致促進</p>	既記載

4	P46	<p>「移り住みたい」理由についてのモビリティ問題は、今後、交通機関の自動運転で解消する可能性もあるので、道路の白線や歩道の確保などの道路整備が重要ではないか。</p>	<p>今後は、自動運転の実現化や将来の技術に併せた道路整備が、必要になっていくものと考えられ対策を進めてまいります。</p>	参考
5	P55	<p>「情報提供について力を入れていくべき点」については、5G 時代を迎え、広報紙やパンフレットの閲覧者は減ると思われる。次世代に向けた情報提供(チャンネル)を作ることも大切だと思う。</p>	<p>次世代への情報提供については、平成 29 年度にホームページのリニューアルを行い、Facebook やインスタグラムを順次開設するなど、情報発信の強化に努めているところです。引き続き、誰もが利用しやすい情報提供の方法を検討し取り組んでまいります。</p> <p>(記載箇所) P28</p> <p>基本目標 2 多古町への新たなヒトやモノの流れを創出し、移住・定住・Uターンを促進する。</p> <p>重点施策② 多古町の住みやすさ・暮らしやすさの PR</p> <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各種媒体を活用した情報発信の強化 	既記載